

2026年度(2回AM) 算数解答用紙

受験 番号	氏名 答のみの問題は各5点(全14題) 記述式の問題は各10点(全3題)
----------	---

1.

(1)	3	
(2)	35	
(3)	$\frac{3}{7}$	
(4)	8	
(5)	5	%
(6)	41 分 40 秒	
(7)	10	個
(8)	7	日目
(1)	108	cm ³
(2)	150	cm ²

3.

(1)	<p>3と5の最小公倍数は15であるから、3で割っても5で割っても2割る整数は $15 \times 1 + 2 = 17$, $15 \times 2 + 2 = 32$, ... $15 \times 20 + 2 = 302$ したがって302である。</p> <p style="text-align: right;">答え 302</p>
(2)	<p>図のように線は順に2本、5本、9本、14本と増えているのでそれぞれの差が3本、4本、5本となり、</p> <p>八角形の線の数 $14 + 6 = 20$ 九角形の線の数 $20 + 7 = 27$ したがって九角形。</p> <p style="text-align: right;">答え 九 角形</p>

4.

(1)	8 時 4 分
(2)	分速 90 m
(3)	1500 m

5.

(1)	31 番目
(2)	<p>各組にふくまれる数の個数は、 1個、3個、5個、7個、..... であり、 5組目までの個数は、$1+3+5+7+9=25$(個) 6組目までの個数は、$1+3+5+7+9+11=36$(個) 7組目までの個数は、$1+3+5+7+9+11+13=49$(個) よって、40番目の数は、7組目にふくまれ、 $40-36=4$からその中の4番目の数である。</p> <p>よって、1番目から40番目までのすべての数の和は $1+(1+2+1)+(1+2+3+2+1)+(1+2+3+4+3+2+1)$ $+(1+2+3+4+5+4+3+2+1)$ $+(1+2+3+4+5+6+5+4+3+2+1)$ $+(1+2+3+4)$ $=1+4+9+16+25+36+10$ $=101$</p> <p style="text-align: right;">答え 101</p>